

日本福祉大学 松本オフィス 第15号

松本オフィス通信

INDEX

■ようこそ日本福祉大学へ	1	■第5回アート&クラフト展	4
■2013年長野実習報告会	2	■寿齢讃歌写真展区	
■私の仕事-福祉大卒業生は今-		■松本オフィスってどんな所?	5
■2014信州+(プラス)	3	■AO入試に向けて	
■くりのみ園 食の3重丸セレクション		■インフォメーション	6
■長野県の高齢化率は?			

2014年度 START! 美浜・半田両キャンパスで新入生歓迎会を開催!!



まだ県人会に入会されていない方は、ぜひこの機会に入会を。

2014年度は、全国から1,374名の新生が大学の門をくぐりました。そのうち長野県からは、44校・90名(編入生を含む)の学生が入学し、大学生活のスタートを切りました。

美浜キャンパスでは、4月18日長野県人会による新入生歓迎会が開催され、まだ緊張している新入生を上級生が焼きそばとトン汁でおもてなし。

自己紹介に続いて、学生生活のアドバイスや情報交換など学部学科、学年を超えての交流が行われ、賑やかな歓迎会となりました。

また5月11日には、北信越の県人会(長野・富山・新潟・福井・石川県)合同でスポーツ大会が美浜キャンパスで開催され、県人会対抗の大綱とび対決などが行われ、より一層団結を深めることができたようです。

これから県人会としては、引き続きレクリエーションや就職相談会等、様々な活動が計画されています。



半田キャンパスでも、今年初めて地方出身者の交流会を計画しました。

第1回目は、長野県の食材を味わいながら交流を深めようという事で、旬ご飯や山菜の天ぷらを用意し、ランチパーティーを開催。安曇野のタラの芽、こごみに新タマネギなどの野菜も揚げました。

なかなか同郷同士で集まる機会や交流もなく、今回この会場に来て初めて同郷出身者がいることを知ったという学生もあり、自然と会話は地元の話で盛り上がり上がっていききました。



2014年度長野県出身在学学生は、両キャンパスで430名となりました。



地元を離れ、これから4年間、充実した学生生活が過ごせるように、地域オフィスもしっかり学生のサポートをしていきたいと思っております。

長野県人会より ようこそ日本福祉大学へ

子ども発達学部子ども発達学科初等教育専修3年 祭でりんごや自分達で作った豚汁を売ったりと楽しく活動しています。是非、長野県人会の活動を新入生の方とも一緒にやりたいと思っています。

私は、子ども発達学部子ども発達学科初等教育専修で特別支援学校教諭を目指して学んでいます。渡辺ゼミに所属しており、ゼミ活動のテーマは「子ども家庭福祉における実践研究」です。現在は、先日横浜市で起きた「ベビシッター」事件を取り上げて研究しています。

子ども発達学部子ども発達学科初等教育専修3年 種山 波希

祭でりんごや自分達で作った豚汁を売ったりと楽しく活動しています。是非、長野県人会の活動を新入生の方とも一緒にやりたいと思っています。

(大町北高校出身)



人と人が強く繋がる家作りを目指して

健康科学部福祉工学科バリアフリーデザイン専修1年 塩原 拓

大学生になって1か月。この1か月は何もかもが新鮮で刺激的な日々でした。最近では友達もたくさんでき、大学にも慣れてきて毎日に充実感を感じられるようになってきました。しかし、大学は高校とは全然違う戸惑うこともありました。

まず、大学生活の軸となる講義は高校とは違い、自分で選択します。どの講義も自分の興味があるものであり、90分という時間があつという間に過ぎていきます。講義と講義の間の空き時間など、自分の時間を多く持つことができるのも大学ならではの醍醐味だと思います。

「福祉」+「建築」※

将来の目標は、「大と人が強く繋がる家」を造る建築士になることです。



この目標を達成するために在学中は福祉と建築について深く学びたいです。他にも海外ボランティアへ参加し、ちよとした異文化交流をしてみたり、資格取得のために勉強をするなど、時間のある今だからこそできることを積極的にを行い、いろいろな経験をしてみたいと思っています。そして将来、自分の大学生活を振り返ったときに、意味のある大学生活だったと思えるような日々を送りたいです。

(野沢北高校出身)

がんばれ1年生!!



来島先生と一緒に撮影(左端)

(※バリアフリーデザイン専修では、社会福祉士・二級建築士の受験資格が得られます。)

2013年「長野実習報告会」で学生が発表!! 同時にキャリア相談会も



2014年3月9日、松本市総合社会福祉センターにおいて、2013年度の社会福祉実習(ふるさと実習)の報告会が行われ、社会福祉学部3年生20名が5グループに分かれて発表を行いました。

実習は、愛知県内で行われることが基本ですが、今回、長野県社会福祉事業団、J.A長野などの協力を得て、長野市から飯田市まで県内全域で、特別養護老人ホーム、老人デイサービスセンターなどの老人福祉施設をはじめ、障害者施設、障害児施設などの児童福祉施設と多岐にわたる施設で行なわれました。

実習生は、12月末に学内で発表会を行い、さらにまとめを補強したものを発表。時間の制約があったので、発表に対する会場からの質問やコメントは1名と限られましたが、出席された施設関係者からは「私たちが日ごろ見落としていたことにも気づかされてたいへん有意義だった」というコメントが寄せられました。

ふるさと実習は2014年度も実施されます。

長野県地域同窓会は、今年も研究集会を開催!

ふるさと実習報告会に続き、長野県地域同窓会の研究集会が開かれました。実践報告には5人の同窓生が登場。

北信地域でスクール・ソーシャルワーカーとして子どもたちを支援している卒業生からは、子どもたちのこころの問題への取り組みを踏まえた「学校精神保健福祉士」の提起があり、東信地区からは教員を退職した後、障がいを持った子どもたちの働く体験を広める「ふれジョブ」活動をすす



めている事例が、中信地区からは安曇総合病院における医療相談室の実際の活動が紹介され、解決すべき課題について報告されました。

南信からは辰野町ボランティアセンターの地域活動が、茅野市の保健福祉センターに勤務する職員からは、卒業一年目(!!)に取り組んできた活動が紹介されました。

また研究集会では社会福祉学部原田正樹教授の基調講演も行われました。

資料集を読みたい方は、松本オフィスまでご連絡ください。



キャリア相談は、美浜キャンパスで昨年11月末にも行っていますが、春休みにこうした企画が行われるのは初めてです。

引き続き、県内各地の卒業生の協力をうけて、学生のキャリア支援を強めます。

みんなで信州に帰ろう

また3月9日には、実習報告会に先立って3年生を中心に、OB・OGとの進路相談会も行われ、3年生22名と2年生6名、通信教育部生4名が参加しました。



公務員、社会福祉協議会、老人、障害、児童など学生の希望に応じたアドバイザーは15名。同窓生のほか、長野県社会福祉協議会からもキャリア支援専門員の方2名に加わっていただきました。相談件数は全部で34件でした。

私の仕事

福祉大卒業生は今!

社会福祉法人敬老園

うつくしがはら温泉敬老園
丸山 夏輝

私は2013年に日本福祉大学を卒業し、松本市内のショートステイで働いています。社会福祉士の資格を取得することができたので、いずれは生活相談員の業務に就きたいと思いつつ、入職後は介護業務を頑張ってきました。

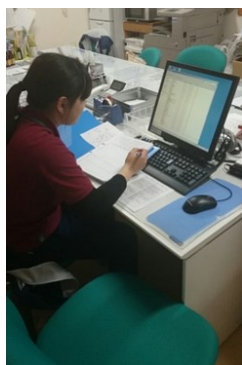
私はヘルパーの資格を持つていなかったため、介護技術は大学3年生のときに行った相談援助実習での経験のみでしたので、入職当初はとても苦労しました。自分で本を読んだり先輩に教えて頂いたりして回数を重ね、ようやく慣れることができました。



また、相談員宛に電話がかかってくるのですが、電話はどんな内容でかかってくるか分からないので、自分の中で色々な引き出しを用意しなければ上手く対応ができません。その情報に対して聞くべき用件が分からず、電話を切った後に内容を指摘され電話をかけ直すというミスを度々してしまいます。ミスをしてから、『内容の時はこの情報が必要なんだ』と学んでいっています。

電話対応にはマニュアルがないので、自分で経験しないとどのような用件があるかも分かりません。分からないことが分からないので、日々勉強しているばかりです。

最後に、苦労や失敗からしか学べないこともあることを日々痛感しています。しかし、同じ失敗は二度しないよう気をつけながら、自分の理想とする「どんな状況にも真摯に迅速に対応し、利用者とその家族、職員までもから信頼される相談員」になれるよう、一生懸命進んでいます。



日々勉強。社会人2年目、一生懸命がんばっています!!

社会福祉学部社会福祉学科卒業生
松本蟻ヶ崎高校出身

2014信州+ (プラス)

松本オフィスでは、ここ数年、信州+（プラス）企画を続けています。今年は2014信州+というわけです。

代表的な取り組みは、本学が連携協定を結んでいる、宮田村、阿智村、辰野町と高遠高校（伊那市高遠町）の地域づくり支援の取り組みです。

もちろん、出身地域に関わりなく、関心がある地域の取り組みに参加出来ます。経済学部学生はじめ、将来民間企業に進みたいと考えている人たちには、こうした地域でのまちづくり、村づくりの活動に参加することはとても有益です。また、こうした活動以外に、自分（たち）で学びたいテーマがあれば、自由にプログラムを作ることが出来ます。



(辰野町川島地区の花街道整備2)

例えば、宮田村、阿智村などの小規模自治体では、保育園の規模やあり方をめぐってさまざまな議論があり、加えて、保育内容のことや地域とのかかわりなど、多くの問題をめぐって活発な議論が続けられています。

将来、保育士をめざす学生のみならず、は、学部での学習の他に、長野県にUターンを希望するのであれば、このような地域の現実を学んでおくことは、とても大切になってきます。

こうしたことから、正課の保育実習以外に、あなたが自分の「フィールド」を信州に持つことを勧めるのです。

もちろん、信州だけでなく、日常的には新しい地元の知多地域で活動の拠点を探すことも大切で、こうした知多での活動もオフィス通信で紹介しています。

「地域連携」はあなたの進路開拓にとっても役に立つと同時に、あなた自身の未来への挑戦が地域の未来のもっとも基礎となるのです。



(辰野町川島地区の花街道整備1)

「あなたの学生生活に信州を+」
「信州にあなたの学生生活を+」!



「くりのみ園」が、「六次産業化・地産地消費」による事業認定を受けました。さらに「食の3重丸セレクション」にも



本学社会福祉実習の指定施設・くりのみ園が、農林水産省が進めている、農林漁業の生産・加工・販売の一体化や、地域資源を活用した新たな産業創出をめざす農山漁業における6次産業化の認定を受けました。

6次産業化とは、文字通り第1次産業×第2次産業×第3次産業という(第1次+2次+3次とも)産業の融合による新たな産業創出、地域づくりをめざすものですが、農業関係団体が多数を占めるなかで、社会福祉法人としての認定は全国で2例目、長野県では初めてのことで。

小布施のくりのみ園は1997年に開園。定員26名の知的障がい者施設です。さらに「ナチュラルガーデンくりのみ」が2009年に長野市内に開設され、コメ作りのほか、季節の野菜が50種類以上、鶏が3,500羽飼育されています。

加えて、この二つの施設では、生産物の加工・販売に力を入れています。写真で紹介しているように、カステラ、シフォンケーキ、ジャム、プリンなど、五〇品目に及ぶのです。



カステラ作り
丁寧にカステラを焼いています

くりのみ園の製品



そして今年、日本の食、がんばれ! 実行委員会による「食の3重丸セレクション」に、地域の伝統野菜の栽培、加工による製品が、第5期セレクションとして選ばれました。日本産で「環境にやさしく」、安心なものという基準で、実地審査を含む厳しい選抜の結果、小布施丸ナスの「粕漬」などが支持されたのです。(いね! 拍手!)

2012年度の食料自給率が、カロリーベースで39%(1969年では79%!)と危機的状況にある中で、農林水産業の復興はわが国の将来に関わる問題とされていますが、社会福祉施設がこの事業にどう関わっていくか、大いに注目されます。特に高校生、学生がこうした事業に参加することが期待されています。

社会福祉法人 くりのみ園
〒381-0208 上高井郡小布施町都住1238-2
TEL.026-247-6330 FAX.026-213-7283
ナチュラルガーデン くりのみ
〒381-0006 長野市富竹1671-1
TEL/FAX.026-213-7744

いま、長野県の人口は増えている? 減っている? 長野県の高齢化率は?

あなたはこの質問に答えられることができますか?

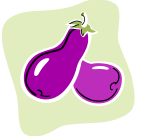
あなたの住んでいる市町村についても同じことが聞かれました。答えられますか? 難しいですよ。

でも将来、あなたがリハの専門家として病院で働く時も、保育者としてあるいは教師として子どもたちの前に立つ時も、あるいはホームセンターでお客さんを前にする時も、また社会福祉施設で困難を抱える人たちに向き合い、寄り添う時も、お互いに暮らしている地域に

のことは知らないで仕事をするのはできないでしょう。少子高齢化は、長野県でも進んでいます。長野県は

いま間違ひなく人口減少県です。こうしたなかで、地域に関心を持ち、地域への働きかけを始めようとする学生の存在は、長野県の将来にとって

もふかしく、ひろく関わっているのです。それは決定的向き合い、寄り添う時も、お互いに暮らしている地域に大事だ、といつて良いくらいです。



第5回アート&クラフト展に注目 愛知県からも作品



一方、「結いの家」の作品(左写真)に見られるように、高齢利用者の共同作品も多く出品され、展示された作品を駆まで見

た。(右写真)1.4m×2.4mという大作です。作者は下書きなしで絵を描いていくとのこと。作品世界を構想する力、デッサン力など作者の技量がうかがえます。

2013年10月、松本駅構内の東西自由通路会場では、中信地域の社会福祉施設の利用者による作品展示と施設の自主製品の販売が行われました。2009年から行われている企画ですが、文化ホールや美術館でなく、いわば「街角」で開かれることに大きな特色があります。



第5回社会福祉施設の
アート&クラフト展
2013.10.19(Sat) & 10.20(Sun) 10:00-16:00
JR 松本駅東西自由通路

Exhibition of art & Craft

出品 松本福祉大学 松本福祉大学 松本福祉大学 松本福祉大学 松本福祉大学
出品 松本福祉大学 松本福祉大学 松本福祉大学 松本福祉大学 松本福祉大学



(フェルトペン画：水牛)

今年とくに注目されたのは大町町社会福祉協議会の障害者施設「すずらん」の利用者の藍染めによる「鯉の三部作」でした。(右写真)1.4m×2.4mという大作です。作者は下書きなしで絵を描いていくとのこと。作品世界を構想する力、デッサン力など作者の技量がうかがえます。

今年展示された作品はおよそ100点、「作家」は60余名。また今年は愛知県の知的障害者施設「バスピ98」からも出展がありました。墨書、フェルト、ペン画などいずれも大作で、陶芸作品(沖繩のシーサー)まで、多様な表現方法が探究されています。

おじいちゃん おばあちゃんを写そう！ 寿齢讃歌—人生のマエストロ—写真展IX

写真による高齢者福祉活動」ともいわれるユニークな写真展「寿齢讃歌」の準備が進んでいます。5月から始まった作品募集では小学生カメラマンからも応募があり、撮影を通じて、家族四世代の交流がカタチともなっています。

近年、出品者が全国に広がる傾向を見せ、それは今年も続いています。この作品展を提唱し、写真展を監修しているのは写真家の木之下晃さん。本学社会福祉学部卒の卒業生です。

「音楽写真」に生きて

木之下さんは大学卒業後、中日新聞社、博報堂を経てフリーのカメラマンとなり、やがてクラシック音楽の世界で巨匠(マエストロ)と呼ばれる多くの指揮者、演奏家の写真を撮り続けてこられました。その写真からは「音楽が聴こえる」と、ベルリンフィルを指揮したルベルト・フゾン・カラヤン、ニューヨークフィルを指揮したレナード・バーンスタインなど多くの巨匠から信頼と評価を得、また巨匠たちの演奏風景を写真に記録し、広めることにも貢献してきました。

富士フィルム(株)が今年、日本の写真史における一〇一人の写真家による一〇一点の作品を公表しましたが、その中には木之下さんの作品も含まれています。ちなみに、同コレクションには、安曇野に記念館がある登山家・写真家の田淵行男氏の作品も。

寿齢讃歌—人生のマエストロ—写真展IX

- 2014年スケジュール
- ◆作品募集期間
2014年5月1日(木)～5月31日(土)
 - ◆デジタル作業公開
サポーターが行っている作業を公開
2014年7月20日(日) 10:00～17:00
会場/茅野市民館ロビー 入場無料
 - ◇写真展
2014年9月13日(土)～9月28日(日)
10:00～18:00【9月16日(火)・24日(水)は休館】
会場/茅野市美術館 企画展示室 入場無料

寿齢讃歌の詳細については、茅野市美術館のHPをご確認下さい。
<http://www.chinoshiminkan.jp/index.htm>

おじいちゃん おばあちゃんを写そう！
写真展IX
人生のマエストロ
寿齢讃歌

写真募集
応募期間 2014年5月1日(木)～5月31日(土)
応募先 松本福祉大学 TEL:0266-82-4222

写真展
2014年9月13日(土)～9月28日(日)
10:00～18:00【9月16日(火)・24日(水)は休館】
会場 茅野市美術館 企画展示室 入場無料

-ご協力をお願い-

この写真展は、茅野市美術館の主催ですが、実際に企画・運営を担っているのは茅野美術館をサポートするNPO法人。つまり市民企画・市民運営による写真展なのです。(協賛：日本福祉大学)

写真のデータ処理、白黒のバランスやトリミングなど写真家の木之下晃氏(社会福祉学部卒・本学客員教授)による監修に基づき、市民による展示・設営作業がこの写真展を支えているのです。

高校生、学生の皆さん、この写真展準備のために力を貸してくれませんか。作業は、展示写真の額作りや写真と額の貼り付け作業など。やってもいい！という方は、松本オフィスまでご連絡ください。

日本福祉大学松本オフィスは、信州の高校生、学生、卒業生の“ハブ”です。

日本福祉大学松本オフィスってどこにあるの？

日本福祉大学松本オフィスはJR松本駅(お城口)の駅前ロータリーから南へ、徒歩5分のところにあります。

ここには日本福祉大学の地方事務所が置かれています。現在2名の職員が常駐しています。事務スペースのほか、2～30名の会議が可能です。

オフィスは高校と高校生をサポートします



オフィスは、高校生と大学を結びます。

「日本福祉大学って、どんな大学ですか?」、「推薦入試を受けたいんですが、基準は?」など、進学に関する様々な疑問に答え、受験のアドバイスをすることができます。メール、電話でもOKです。

また高校の依頼による進学相談会などに対応しています。

オフィスは地域と大学を結びます

連携協定を結んでいる自治体の地域づくりを支援するため、人材派遣しています。また各地の子育て支援事業やボランティア講座などの講師派遣にも協力しています。

また本学の保健・福祉・医療分野の研究教育力を活かして、長野県においてこれまでさまざまな講座を開催しています。「ケアマネジャー基礎講座」、「医学知識基礎講座」や長野県同窓会の研究集会講師派遣などです。



オフィスは学生と地域を結びます

大学の地域連携をすすめるながら、オフィスでは学生と大学の地域連携も強めています。社会福祉学部の「ふるさと実習」を応援しているほか、学生の地域活動を「フィールド学習」と位置づけ、学生の地域における学習活動を支援しています。



夏休みなどの合宿の前後、このオフィスでゼミを行うこともあります。上の写真は、子ども発達学部心理臨床学科 山田ゼミの様子です。

オフィスは学生のキャリア活動を支援します

長野県出身学生のUターン率は、48%—56%—64%と上昇してきています。これは、県外大学進学者のUターン率(24% 県労働部調べ)に比べて、かなり高率だといえます。オフィスはこうした学生のキャリア活動を支援しています。(写真は経済学部4年生の就職相談)



オフィスは地域の“ふくし”創造を支援します

松本オフィスでは、茅野市美術館の高齢者写真展、松本市でのアート&クラフト展、辰野町美術館の障害者アート展など、高齢者、障害者の表現活動の展開を支援しています。

日本福祉大学で
実現したい何かがある。

AO
入学試験

「出願書類+面接」で受験。
目的意識や熱意・意欲を表現する。

松本オフィスが
サポートします!

AO入学試験は、学力だけでは測れない個性豊かな人材を求めることを目的として、目的意識や熱意・意欲を重視した入学試験です。あなたの高校生活で学んだことや部活動の活動実績、将来の夢や興味、関心のある取り組みなどをあなたらしく表現してください。

Step1 ⇒ AO入学試験について『知る』 5月～12月

- ▶ 出願するまでに、本学教職員と最低1回の面談(面接試験ではありません)
- ▶ AOガイダンスや進学相談会、オープンキャンパスなどの各種イベントへ参加しよう。

👉今年も長野発オープンキャンパスバスツアー開催決定。詳しくはP6へ

✔「知る」POINT

- ・「ふくし」の学びや仕事について
- ・AO入試ってどんな入試?
- ・日本福祉大学の学びや学部の内容について など

Step2 ⇒ アピールする内容を『考える』 7月～12月

- ▶ 自己アピール書、課題レポートの出願書類の作成、その他必要書類を準備しよう。

✔「考える」POINT

- ・どうして日本福祉大学に入学したいのか?
- ・今までの活動を振り返り、これからの目標について など

Step3 ⇒ いよいよ『出願する』

- ▶ AO入試の出願期間は、前期(9月10日～17日)、中期(10月2日～9日)、後期(12月1日～8日)の3期に分かれています。
- ▶ 出願の時点で学部が絞り切れてなかったら、併願も可能です。
- ▶ こうした受験の相談は大学入学広報部(0569-87-2212)または松本オフィスまで。



Step4 ⇒ 入学に向けて準備 合格発表後～3月

- ▶ 入学手続きを行い、12月以降「入学前学習プログラム」を提出

まだまだあります
自分の強みや熱い思いを
アピールできる入学試験

- ◆スポーツ推薦入学試験
(一般枠・指定種目枠)
- ◆文化・芸術系部活動など
推薦入学試験

詳しくは、大学HPへ
<http://www.n-fukushi.ac.jp/ad/>

Information - インフォメーション -

2014 オープンキャンパス

未来の自分を探しにいこう！

大学生活ってどんな感じなの？ どんな勉強をしているの？
キャンパスって、どんな雰囲気？ 大学周辺には何があるの？

今年も美浜・半田の両キャンパスでオープンキャンパスが開催されています。

皆さんの不安や悩みをスッキリと解決できるイベントがオープンキャンパスです。大学生活や、キャンパスの雰囲気を実際に体験できるように、学部学科別講義やキャンパスツアーなど、各回様々なプログラムをご用意しています。

ぜひこの機会に、キャンパスの雰囲気を実際に自分の目で確認してみてください。



また昨年に続き、サークルオープンキャンパスが美浜キャンパスで開催されます。スポーツ推薦等を検討している方は、ぜひご参加ください。詳細につきましては、大学HPに掲載されますのでご確認ください。

オープンキャンパス日程

美浜キャンパス	半田キャンパス
5月25日(日)	6月15日(日)
7月20日(日)※	7月27日(日)
8月17日(日)※	8月23日(土)
10月12日(日)	10月12日(日)

※部活をしている生徒のための「サークルオープンキャンパス」も開催されます。

オープンキャンパスバスツアー開催決定!!

7月20日(日)、美浜キャンパスで開催されるオープンキャンパスに向けて、長野県よりバスツアーを開催します。ツアー参加者限定のオリジナル企画もご用意していますので、ぜひご参加ください。

- ◆2014年7月20日(日) 日帰りバスツアー
- ◆松本駅前・塩尻駅前・伊那IC前・飯田IC前よりバス乗降可能

詳細は美浜オープンキャンパスバスツアーの要項または松本オフィスのブログをご覧ください。



高校生向け進学相談会

自分にはあっている入試方法は？ 学費はどのくらい？
大学ではどんな勉強をするの？ 長野県で就職できるの？

皆さんの疑問や質問にお応えするため、長野県内で進学相談会を開催します。入学試験のことや大学生活のことなど、どんなことでも結構です。

受験生に限らず、1・2年生や保護者の方も大歓迎ですので、お気軽にお立ち寄りください。

■松本会場

6月3日(火)	ホテルブエナビスタ	15:00~18:30
6月28日(土)	日本福祉大学松本オフィス	14:00~16:00
8月2日(土)	日本福祉大学松本オフィス	14:00~16:00

■長野会場

6月4日(水)	ビッグハット	15:00~18:30
8月3日(日)	JA長野県ビル	14:00~16:00

■飯田会場

8月1日(金)	飯田公民館(予定)	14:00~16:00
---------	-----------	-------------

◎日程や会場が変更する可能性もありますので、開催日が近くなりましたら、再度大学HPで日程の確認をしてください。

◎AO入学試験やスポーツ推薦入試等の出願要件となる「本学教職員との面談」や「経済援助学費減免制度の面談」に対応します。

研修会および対策講座のお知らせ

現在、地域オフィスでは人材育成事業(研修会)や国家試験に向けて対策講座等を全国で開催しています。

長野県では、受講者の皆さんに好評だった医学知識の研修会を今秋、南信地域で開催する予定になっています。

内容等は決まり次第、下記のHPおよび松本オフィスのブログでご案内しますので、ご覧ください。

また、社会福祉士および精神保健福祉士の国家試験に向けて、ステップアップ講座や直前ポイント講座、模擬試験など段階にあわせて様々な講座もご用意していますので、国家試験を目指している方はぜひご検討ください。

一人ではなかなか勉強が進まない、仕事が忙しくて勉強する時間がとれないという方にも、おすすめの講座です。

<http://www.n-fukushi.ac.jp/block/index.html>

2014年4月より、松本オフィスの休館日が変更になりました。今年から土曜日でも開館していますので、お気軽にお立ち寄りください。また、同窓会やゼミの勉強会場等でも使用できますので、ご利用ください。

OPEN 火曜日~土曜日 10:00~18:00

CLOSE 日曜日・月曜日・祝日



日本福祉大学 北信越センター松本オフィス

〒390-0815 長野県松本市深志1-1-24 八紘堂ビル3階

TEL (0263)31-9011 / FAX (0263)32-8018

E-mail e-matsumoto@ml.n-fukushi.ac.jp

日本福祉大学HP

<http://www.n-fukushi.ac.jp/>

松本オフィスBlog

<http://blog.n-fukushi.ac.jp/bc-matsumoto/>